犬山今井地区で実現する里山デトックス×ビジネス

チーム名：生物多様性（グリーン・アグリビジネス）

メンバー：長谷川 真理子、中島 悠貴、芹生 章典、本間 秀明
アドバイザリー講師：奥岡 桂次郎、鈴木 英司、西田 美紀

現状の把握

＜生物多様性国家戦略 2012-2020＞
生物多様性4つの危機のうちのひとつ

自然に対する働きかけの縮小による危機

里山の利用の減少　・・・　木材利用・里山林・田畑の手入れなど

⬇

二次的自然環境特有の生き物が絶滅の危機

▼なりゆきの姿

- 生物多様性の喪失→自然災害リスク高まる
- 農林業従事者が減少
- 地球温暖化が加速

提案の内容

地域資源を活かしたエネルギーと資源循環で次世代型の里山ビジネスを実現する

愛知県の重要里地里山は全11ヶ所
→ その中でも現在太陽光発電が開発進行中であり、
以下の地域資源が豊かな**犬山今井地区**を選定

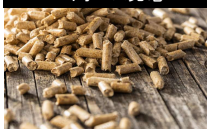
今井地区 地域資源

森林	豊富な森林300種類　ヒノキ、コナラ、カシの木など	間伐材
お米	「国宝 犬山城」の城主にも献上されていたお米の産地	もみ殻
八曽山	標高327mの八曽山に太陽の光が降り注ぐ	太陽光

⬇

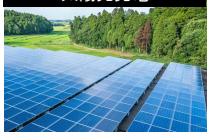
再生可能エネルギー100%の温浴施設の建設

間伐材を利用した バイオマス発電



もみ殻を活用した ボイラー熱利用

既に進行中の 太陽光発電



地域資源の循環イメージ

	森林	農業
生物多様性	里山の間伐	里山の間伐
温浴施設	バイオマス発電	もみ殻ボイラー
炭素貯留	バイオ炭	燻炭
	田畑へCO2貯留・土壌改良	

20年後に向けた提言の概要

**里山・森林を維持していくために
木々を伐採し、手入れする必要がある**

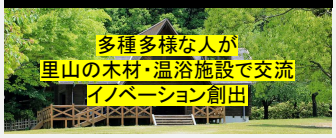
⬇

**里山ビジネスで、
環境の保全と雇用を創出する！**

提案実現のための具体的な取組（アクションプラン）と実現可能性

▼犬山 今井地区　温浴施設を中心とした開発イメージ

管理棟・温浴施設



家族向けエコツーリズム

法人向けクラインガルテン

ヘリポート活用

出典：アストンマーティン社プレスリリース

▼ステークホルダーへの価値提案

ステークホルダー	手段・方法	価値提案
地元農林業者	里山の間伐利用・販売 市民農園	生物多様性、持続可能性 次世代育成・防災・減災、CN
エネルギー利用する 企業・個人客	バイオマス発電 太陽光発電 生物データ収集参加	CN、脱炭素、災害時避難所 里山保全の定点記録
シニア・地域住民 ビジネスマン	管理棟・銭湯 里山体験 農業体験	ネットワーク イノベーション発信場

波及効果

生物多様性・環境保全

来場者による写真撮影ゲーム
生物多様性アセスメント
森林整備によるCO2吸収
自然災害リスク緩和

シニア雇用

農林業の技能伝承
雇用創出による
「生きがい」の醸成
税収の増加

イノベーション創出

**法人・個人・地元民
交流によるイノベーション**

デトックス

銭湯はみんな裸になって
「ニンゲン」になれる装置